

# 日本維新の会 動かすぞ、新しい顔が。



私たちも  
応援しています

日本維新の会代表  
吉村 洋文  
参議院議員  
かだ 由紀子  
前衆議院議員  
とくなが 久志

## 現役世代を守る

- 最大の負担である**社会保険料**を引き下げる
- 支出のムダを見直し、**将来も持続可能な医療や年金・介護制度**に
- 教育・子育て・出産・不妊治療**への支援・助成を拡充

## 物価高から暮らしを守る

- 壁のない**所得減税**と給付金を組み合わせる「**給付付き税額控除**」導入
- 食料品消費税を2年間ゼロ**にする検討を加速

## 滋賀を守る

- 副首都法案と地方分権で、**首都圏に並ぶ元気な関西圏を創る**
- 公共交通への徹底投資と空き家対策**を促進
- 北陸新幹線、米原ルートを含めた再検証**を進め湖北活性化へ

## 日本を守る

- 自衛隊員の待遇改善**、国際情勢に合った**防衛力強化**を進める
- 無秩序な外国人受け入れを抑制**し、ルールを作る
- メガソーラーや大規模風力の規制**で森林伐採や災害リスクを防ぐ

## 政治家は襟を正す

- 議員定数削減1割削減**を次期国会で実現
- 企業・団体献金の全面禁止**で公平な政治を実現

Profile

- 2025年参院選滋賀県選挙区に立候補
- とくなが久志、かだ由紀子両議員  
元公設秘書
- 元中日新聞大津支局の記者として  
社会人人生をスタート

学 歴	麻布高校、東京大学法学部
趣 味	合唱、スキー、将棋観戦、温泉、居酒屋巡り
特 技	写真、剣道初段、ボードゲーム
好きな食べ物	トマト、みそ汁、発酵食品 (好き嫌いは一切なし!)



×  
演説会告知  
などはこちら!



YouTube  
毎日配信中!



日本維新の会  
**おかや 京佑**  
きょう すけ 33歳

同じ顔、同じ政治…

動かすなら世代交代。

今、私たちは危機にあります。それは激激な人口減少です。私の生まれた1992年、121万人の子どもが生まれました。それが今親世代となり、昨年生まれたのは66万人。一世代で半分近くに減りました。

新聞記者として滋賀を歩き、地域の現場の課題を見てきました。人手不足で企業の倒産は過去最多。空き家が増え、バスや電車の減便・値上げも続いています。人口が減ったとき、まず暮らしに影響を受けるのは地方です。働き手が減り、医療や年金制度が持たなくなれば、わが子や孫たちの未来も守れなくなります。この危機感から、会社を辞めて昨年夏の参議院選挙に挑戦しました。

それから半年、維新が連立に加わったからこそ、動き始めた改革があります。社会保険料の引き下げが政府の総合経済対策に明記され、社会保障の国民会議の設置が決まりました。税金のムダ遣いを見直す「租税特別措置・補助金見直し担当室」も始まりました。ガソリン減税や電気・ガス代の補助など、物価高対策を実現できました。政治家自らが襟を正す、議員定数削減の法案が国会に提出されました。外国人問題に対応する担当大臣も新設され、国民生活を守るルール作りもスタート

しました。

とはいえ、しがらみや利権によって自民党だけでは動かない改革もあります。自分も政策実現の現場に加わり、改革のアクセル役を果たしたい。その思いを募らせていました。

そうした中、政治の師の一人である徳永久志前代議士から、今回の衆院選の出馬を断念するとの話を受けました。まずは驚き、残念な思いもありました。しかし、師の弱り目を黙って見過ごすわけにはいきません。その志を受け継ぐためにも、この機に再び国政に挑戦します。

「若いもんが頑張らんとあかん」と、たくさんの方から激励を頂いてきました。今まで長年同じような政治が続いてきた中で、地方は疲弊し、人口が減る一方です。古い政治は、上手くいかなかったのです。それを問近で見てこられた有権者の皆さまにこそ、新しい顔、世代交代に「期待頂けるのではないかと考えています。

選挙は国民が政治を動かせる最大のチャンスです。おかや京佑、全力で頑張ります。一緒に日本の明るい未来を創りましょう。皆さまのご支援、どうかよろしくお願い申し上げます。